



横浜市立南瀬谷中学校だより

あたたかな南の風

令和7年度 第4号

令和7年 12月3日発行

住所：横浜市瀬谷区南台2-2-8 ☎ 301-5131 FAX 301-5125

〈 南瀬谷中学校 学校教育目標 〉

南瀬谷中学校では、家庭や地域とともに

- 社会の一員として礼儀を重んじ、物事の善悪を判断できる力
- 人の話を素直に聞き、積極的に学び視野を広げることができる力
- 自分や人の生命を大切にし、規律正しい生活を守ることができる力が身に付くことを目指します。

南瀬谷小中学校ブロック

9年間で「目指す子ども像」

- 自他の良さがわかり、ともに学び合う子ども
- 主体的に物事に取り組める子ども

令和7年度 合唱コンクール

風がより一層冷たく感じられる季節となりました。保護者の皆様には、ご健勝にお過ごしのことと、誠にお慶び申し上げます。

保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動に多大なご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。10月17日に実施された合唱コンクールでは、多くの保護者の皆様、地域にお住まいのご来賓の方々、南瀬谷小学校の小宮校長先生を始め、6年生の皆様にご鑑賞いただきました。本当にありがとうございました。職員一同、心より感謝申し上げます。



当日は、1年生の合唱から始まりました。どのクラスも、「初めての合唱コンクール」ということで、緊張した表情でステージに立っていましたが、ピアノ伴奏が始まってからは、少しずつ表情が和らぎ、柔らかく、透き通るような歌声が、体育館に響いていました。

休憩をはさんだ後、2年生の合唱が始まりました。昨年の経験を活かし、緊張の面持ちも束の間で、指揮者を食い入るように見つめ、真剣な表情で、楽曲にのめり込んで歌う様子が見られました。どのクラスも3部合唱の厚み

と美しさが感じ取れる聴きごたえがある歌声が体育館に響いていました。

3年生の合唱が始まる前、円陣を組んで互いに励まし合うクラスや、目を閉じて出番を待つ生徒が印象に残りました。課題曲「エール」では、切なくて、若々しい歌詞の情景をどのクラスも見事に歌い上げていました。とりわけ「永遠などないと気づいたときから」からの章節は、聴衆の心に温かくもどこかさみしくも響いていたのではないのでしょうか。



自由曲は、どのクラスも技術、曲想の解釈ともに難易度が高い楽曲に挑戦していたのですが、難曲であることを忘れさせてくれるくらい

に、分厚いハーモニーと声量が体育館中に響き渡っていました。どのクラスも歌い終わった後には、大きな温かい拍手が割ればかりに会場に響き渡っていました。本当に素晴らしい時間でした。



また、パソコン部の愉快で卓越した技術をもった素敵なおプレゼンテーション、和太鼓部の力強く圧巻的な演奏と演舞、吹奏楽のフレッシュであり、力強い演奏とハーモニーは大変素晴らしく、会場全体に一体感をもたらしてくれました。

このような素晴らしい時間を過ごすことができたこと、そしてその時間を多くの方々に鑑賞していただけたことに、本当にありがたく思います。次回も多くの保護者の皆様へ、足を運んでいただけますよう、全力で努めてまいります。

第60期の生徒会長の言葉

選挙活動では「行動力、みんなで築く学校」の公約をテーマに、演説、選挙公報、あいさつ運動を行いました。演説ではピンクシャツデーやデジタル目安箱などみんなが過ごしやすいと思える学校づくりを目指すための具体的な方法や自分が約一年間副会長としての経験を通して感じた、行動することの大切さを伝えられるように頑張りました。また、あいさつを返してくれたり、選挙公報を見てくれる人がいたり、応援してくれる人がいたり、すごく嬉しくてやる気が出ました。挨拶運動では直接運動員に頼りすぎてしまった部分があり、それが自分の課題だと感じました。今後は自分自身が積極的に動き、全体を引っ張っていけるようにしていきます。



これからは生徒一人ひとりの声を大切に、自分の意見や考え、要望を気軽に伝えられる環境を、私たちの活動でつくっていきたいです。そして生徒会員全員で協力し合いながら、誰もが過ごしやすいと思える学校やそのきっかけを築いていけるよう、会長として先頭にたち精一杯頑張ります。

個別支援学級(6組)の校外宿泊学習 ～愛川ふれあいの村～



11月5日・6日の一泊二日で愛川にて瀬谷区合同宿泊学習会を行いました。「自分の事は自分でする・ルールやマナーを身につける・協力し交流を図る・自然に親しむ」を目標に瀬谷区の仲間と自然豊かな愛川で様々な活動をしました。

一日目は、宮ヶ瀬ダムの放流見学。二日目は、スポーツ活動など、同じ学校の仲間だけでなく、瀬谷区の仲間たちと関わり、楽しい思い出をつくることができました。



また、日頃と違う生活環境の中、生徒一人ひとりがそれぞれの課題に向き合い、仲間と協力して学びを深めました。この経験で学んだことを今後の学校生活に活かしていきます。



学校長より

2025年も残すところ約1カ月となりました。夏休みが明けてから、合唱コンクール、学力診断テスト、英語科のSEPRO、キャリアウィークなど、生徒たちは様々な活動をしてきました。それぞれの活動で意識してきたことは、「問題発見・解決能力」です。生徒たちが目の前の課題に向き合う中で、PDCAサイクルを回して課題解決に向かっていく姿勢を育てていきたいと考えています。実際にどのような授業や活動をしているかなどをテーマに、地域の方や保護者に集まっていただき、小中学校の先生たちと懇談する「地区懇談会」を12月16日(火)に実施します。ぜひ「すぐる」にてご回答ください。また日々の学校生活の様子を、ホームページに掲載しています。QRコードを読み取ってアクセスできますので、ぜひご覧ください。



12月1日より国語科の田中康太教諭が復職いたしました。所属は1年生の副担任です。授業は1,2年生の国語を担当いたします。